



夏の交通安全やまびこ運動

運動の重点

期間7月11日(金)～7月20日(日)

①横断歩道におけるルール遵守とマナーアップ行動の実践

【ドライバーの皆さんへ】

- 1 横断歩道の手前で減速
- 2 歩行者がいるか確認
- 3 歩行者がいたら必ず停止

【歩行者の皆さんへ】

- 1 横断歩道を渡る
- 2 手を上げて横断する意思を伝える
- 3 大きく首を振って安全確認

②自転車等利用時の交通ルール遵守とヘルメットの着用

- ・自転車や特定小型原動機付自転車に乗る時は、命を守るためにヘルメットを着用しましょう
- ・交差点では一時停止や徐行をして左右の安全確認を確実に行いましょう

③高齢者の交通事故防止

高齢者の皆さんへ

- ・通り慣れた道であっても、油断せずしっかりと安全確認をしましょう
- ・運転に不安を感じたら、家族や安全運転相談窓口(#8080)などに相談しましょう
- ・安全運転サポート車(サポカー)への乗り換えや安全運転支援機能の後付けを検討しましょう



④飲酒運転の根絶と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行

- ・飲酒運転は重大事故の原因になり、多くの人の人生を台無しにします
- ・「思いやり」と「ゆずり合い」の気持ちを持って、安全な速度と方法で運転しましょう
- ・時間に余裕を持って行動し、ゆとりある運転を心掛けましょう

危険！ネット犯罪

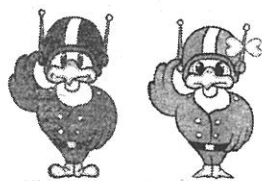


オンラインゲームやSNS等の利用がきっかけで
「殺人・誘拐・性犯罪・闇バイト」
等重大な犯罪に巻き込まれる可能性があります

犯罪に遭わないために！

- 1 親子でインターネット・SNS等使用上のルールを決める
- 2 スマートフォン等は、必ずフィルタリングを利用する
- 3 知らない人と連絡を取らない(個人情報をお教えしない)
- 4 SNS(オンラインゲーム)内で知り合った人とむやみに会わない





長野県警察シンボルマスコット「ライボくん ライビィちゃん」

松本警察署

令和7年7月号

ビィじいさん



電話でお金詐欺防止キャラクター

「電話でお金詐欺」撃退通信

その警察官、ホンモノですか？

“ニセ警察”詐欺に注意

警察官等をかたり、捜査名目で現金等をだまし取る手口が増えています。県下において、4月末までに発生したオレオレ詐欺の約9割（34件）が警察官をかたり、捜査名目で現金等をだまし取る手口でした。

被害額は電話でお金詐欺全体の約5割（2億3,263万円）を占め、高齢者だけではなく、20代から50代の若い世代への被害も増加しています。

だましの手口



ニセ警察官

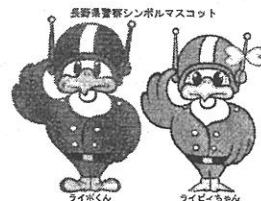
あなたの口座が犯罪に使われていて、このままでは逮捕されてしまいます。あなたの無実を証明するため、口座のお金を調べる必要があります。必ず戻ってくるので、お金を指定された口座に移動させてください。

対策

- 警察からの問い合わせに対して心当たりのない場合は、一旦電話を切ってからお近くの警察署に電話をして確認しましょう。
- 国際電話を悪用した被害が多いことから、固定電話であれば国際電話不取扱受付センター（0120 - 210 - 364）へ申し込みを、携帯電話であれば国際電話の着信規制が可能なアプリを利用しましょう。

最新の手口や、発生状況を知り、詐欺を見破りましょう！
長野県警察安全・安心アプリ「ライポリス」では、最新の詐欺被害発生状況や防犯対策を知ることができます！！

インストールはこちら→



松本警察署 0263-25-0110